

# 天井点検口 ハイハッチGM

## 安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 用語および記号、絵表記の説明

- ⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
  - ⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- 
- ⚠** △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
  - 🚫** 🚫 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
  - !** ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

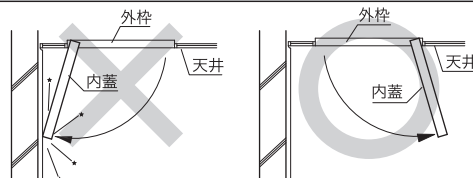
## 施工の前に

### ⚠ 警告

- 🚫 分解禁止** **製品の分解・改造は行わない**  
施工業者以外の方は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これら無視した場合使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。
- ! 強度を確認** **必ず強度のある鋼製天井下地に取り付けてください。**  
強度が充分で無い天井下地に取付けると、点検口が外れて落下し、思わぬケガの原因になります。
- ! 開口補強する** **強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。**
- ! お願い** **取り付け完了後、点検口にガタツキが無いことを確認してください。**  
点検口にガタツキがあると、内枠の落下の原因になります。また、内枠のロックが確実にかかっていることも確認してください。

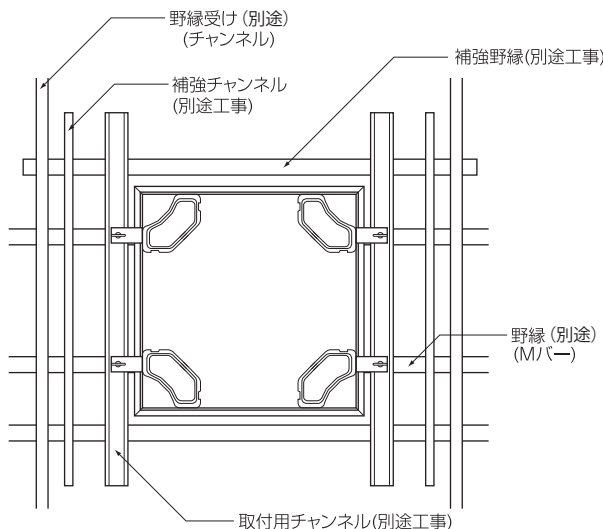
### ⚠ 注意

- ! 障害物の確認** **取付ける場所は事前によく確認してください。**  
内蓋を開けた時、壁や障害物にあたらないように位置や向きに配慮して取付けてください。



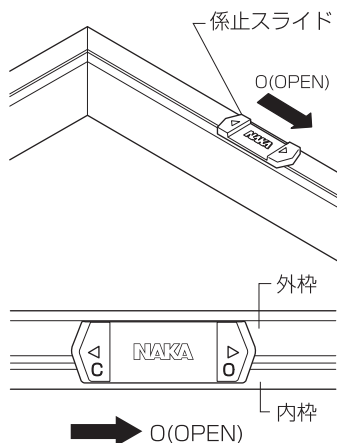
## 天井裏面図

### 吊金具の場合の開口部補強例



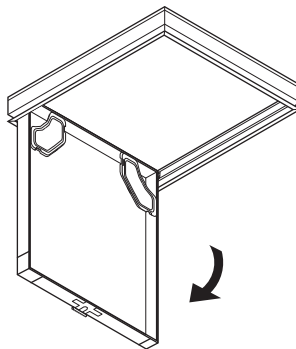
## 内枠の取外し

- 1 係止スライドをO(OPEN)の方向へずらして、ロックを解除してください。

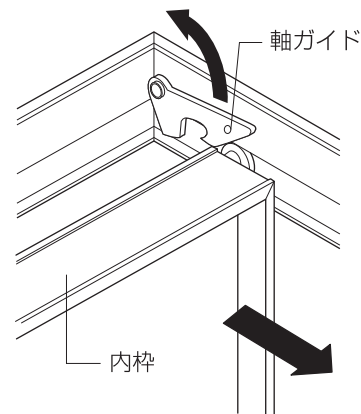


- 2 内枠を下に下げ90°くらいまで開けてください。

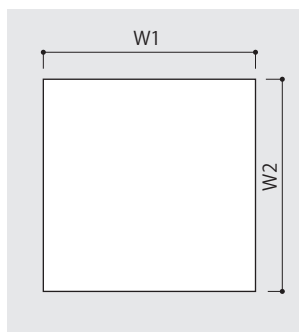
※セットされている天井材受けが外れるので、大切に保管してください。



- 3 軸ガイドを指で矢印の方向に持ち上げ、内枠を手前側にずらして外枠から外してください。



## 天井材仕上材開口寸法



(単位:mm)

| 規格寸法 | 天井開口寸法 W1×W2 |
|------|--------------|
| 303  | 304×304      |
| 454  | 455×455      |
| 606  | 607×607      |
| 3060 | 304×607      |

## 外枠の取付方法 【吊金具の場合】

- 1 野縁 (Mバー) に取付用チャンネル (現場にて別途用意) を2本のせてください。
- 2 外枠を天井開口部にはめ込み吊金具で固定してください。

※天井裏の補強は1ページを参考にしてください。

### ⚠ 注意

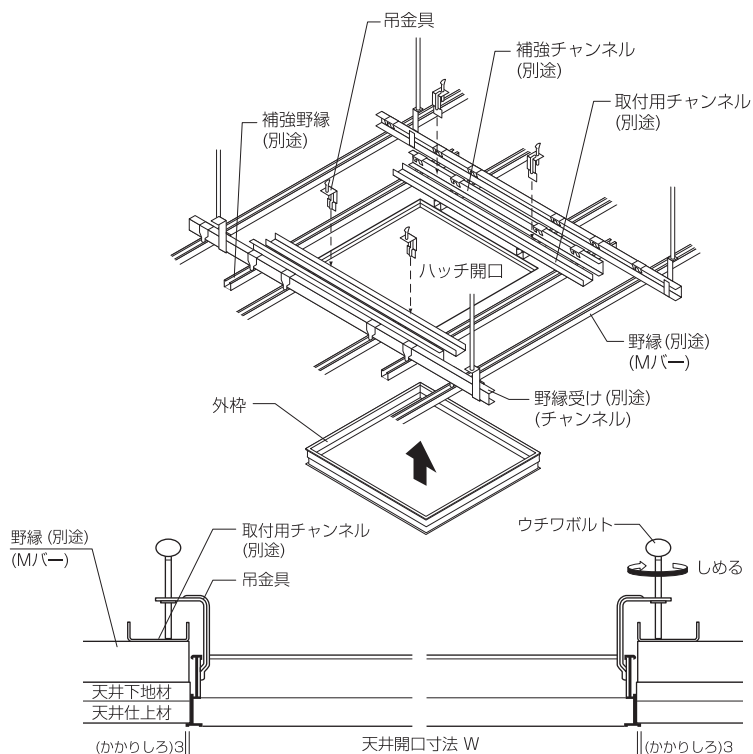
#### ❗ お願い

ウチワボルトは、あまり強く締めると天井材が破損します。無理に力を加えないようご注意ください。



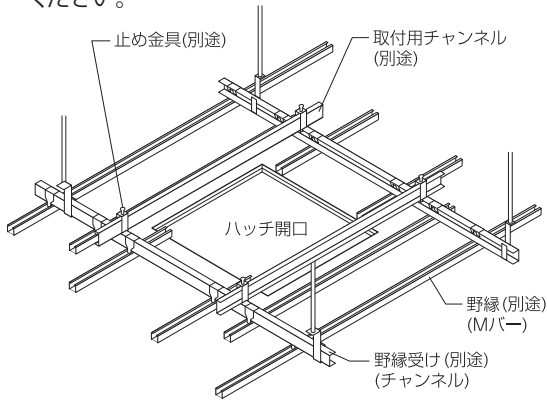
外枠フランジが天井材に接した時点から、さらに3~4回手で回転するだけで枠が固定されます。

ポイント

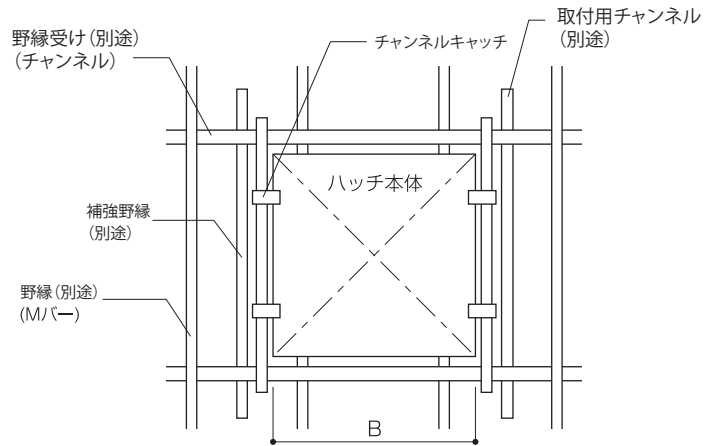


# 外枠の取付方法 【チャンネルキャッチの場合】

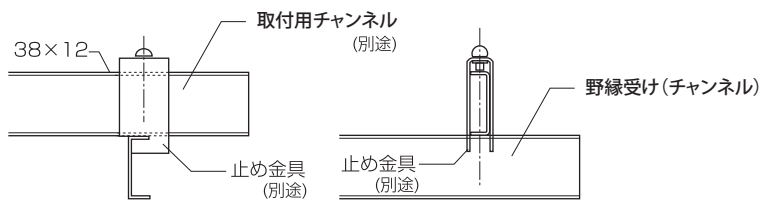
**1** 取付用チャンネル2本(現場にて別途用意)を野縁受けにのせて、止め金具等で固定してください。



## ●天井開口部の補強例(裏面図)



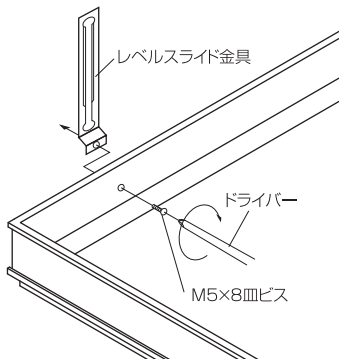
## ●チャンネル取付例



| 規格寸法 | B   | 取付チャンネルピッチ               |
|------|-----|--------------------------|
| 303  | 内-内 | 314mm位                   |
| 454  | 内-内 | 465mm位                   |
| 606  | 内-内 | 617mm位                   |
| 3060 | 内-内 | 314mm位<br>または 内-内 617mm位 |

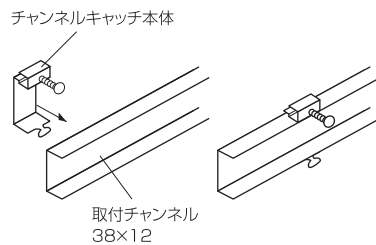
## 2 レベルスライド金具の取付

レベルスライド金具を付属のビスにてハッチ外枠に固定します。



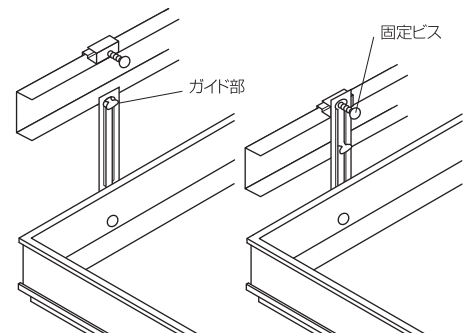
## 3 チャンネルキャッチ本体の取付

チャンネルキャッチ本体を下図の様に取付チャンネルへ取付けます。



## 4 金具の掛け方

レベルスライド金具上部の丸穴から、チャンネルキャッチ本体の下側ガイド部を通し、次に上側固定ビスの頭を通します。

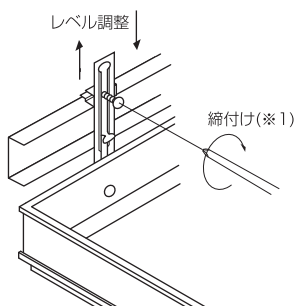


## 5 固定

ハッチ外枠のレベルを調整し、チャンネルキャッチ本体に取付けられた固定ビスを締付けます。

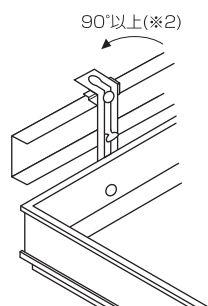
### ！ポイント

固定ビスの締付けはチャンネルキャッチ本体とレベルスライド金具との隙間が完全に無くなった時点より更に増し締めを行ってください。



## 6 完了

最後に下図の様にレベルスライド金具上部を90°以上曲げ、取付完了となります。



### ⚠警告

#### ！お願い

- 固定ビスの締付けが不十分な場合、点検口本体が落下する危険性がありますので、充分な締付けを行ってください。  
(※1)
- レベルスライド金具上部の曲げが不十分な場合、点検口本体が落下する危険性がありますので、確実に90°以上の曲げを行ってください。  
(※2)

### ⚠注意

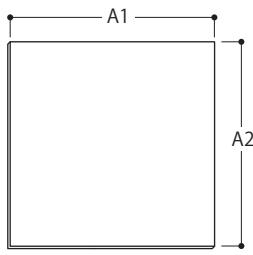
#### ！お願い

外枠を水平に変形させずに取付けてください。外枠を変形したまま取付すると内蓋がセットできない場合があります。

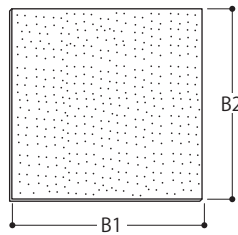
# 内枠天井材の取付方法 【係止スライドタイプ】

## 【内蓋の天井材切断方法】

### ■天井仕上材寸法



### ■天井下地材寸法



(単位:mm)

| 規格寸法 | 天井仕上材寸法<br>A1×A2 | 天井下地材寸法<br>B1×B2 |
|------|------------------|------------------|
| 303  | 278.8×278.8      | 264×264          |
| 454  | 429.8×429.8      | 415×415          |
| 606  | 581.8×581.8      | 567×567          |
| 3060 | 278.8×581.8      | 264×567          |

## 【内蓋の組立て方法】

- 1 内枠に付属の天井材受けを4個ネジで仮固定してください。
- 2 天井下地材を天井材受けに取付ビス(別途)で固定してください。

- !** **ポイント**
- 取付ビスは、ワンタッチビスなどの軽量下地用ビスを使用してください。
  - 取付ビスは、天井材受け1ヶにつき2本、計8本を均等に使用してください。

### ⚠️ 注意

#### ❗️ お願い

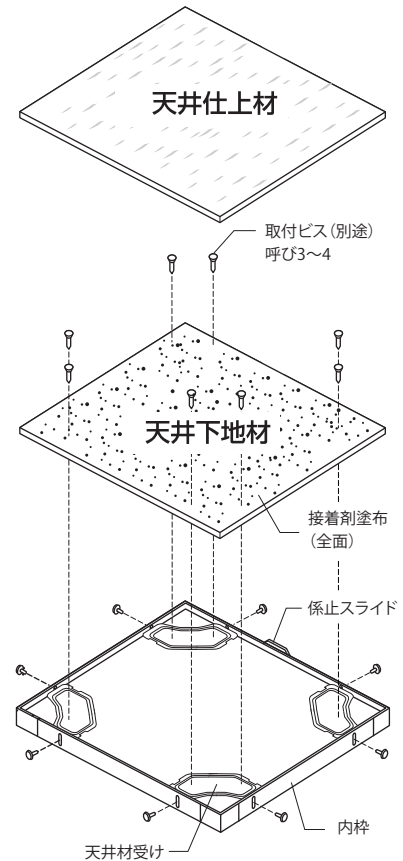
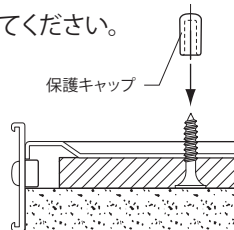
天井材受けが内枠に対して斜めの状態で天井下地材を固定すると、内枠がゆがみます。  
天井材受けを内枠に対して水平に取付けてください。

- 3 天井仕上材を接着固定し、内蓋を仕上げてください。
- 4 内蓋裏側に突出したビス先端に保護キャップを取付けてください。

### ⚠️ 注意

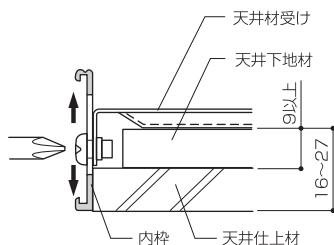
#### ❗️ 確認

内枠の表・裏の向きに注意してください。



## 【天井材の調節】

天井材の表面と、内枠の下端がツライチになるように、天井材受けを調節してください。



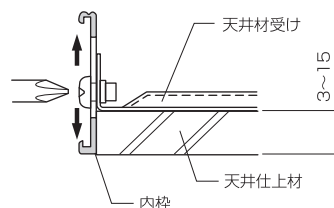
### ⚠️ 注意

#### ❗️ お願い

- 天井材下地材は必ず9mm以上のものを使用してください。
- 天井下地材と天井仕上材の厚み合計が15mm以下の場合、天井材受けを反対に取付けてください。
- 天井材受けの高さ調整が終わったら、ネジをしっかり固定してください(15~25Kgf・cm)。締め付けが強すぎるとネジが破損します。

### ■天井材1枚の場合

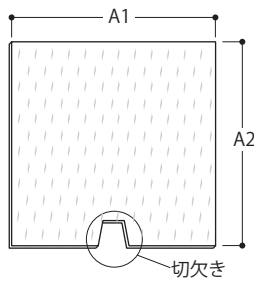
天井仕上材1枚で内蓋を組み立てる場合、天井材受けを反対に取付けてください。



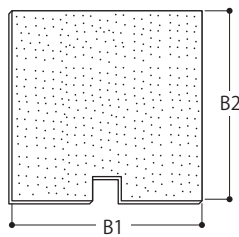
# 内枠天井材の取付方法【鍵付タイプ】

## 【内蓋の天井材切断方法】

### ■天井仕上材寸法



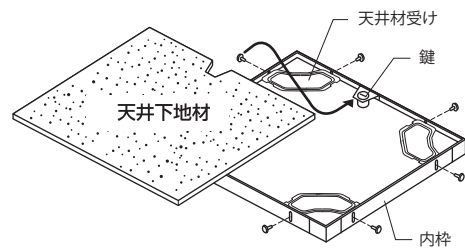
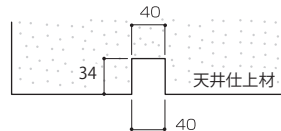
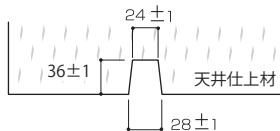
### ■天井下地材寸法



(単位:mm)

| 規格寸法 | 天井仕上材寸法<br>A1×A2 | 天井下地材寸法<br>B1×B2 |
|------|------------------|------------------|
| 303  | 278.8×278.8      | 264×264          |
| 454  | 429.8×429.8      | 415×415          |
| 606  | 581.8×581.8      | 567×567          |
| 3060 | 278.8×581.8      | 264×567          |

### ■切欠き寸法



## 【内蓋の組立て方法】

- 1 内枠に付属の天井材受けを4個ネジで仮固定してください。
- 2 天井下地材を天井材受けに斜めに入れ、取付ビス(別途)で固定してください。



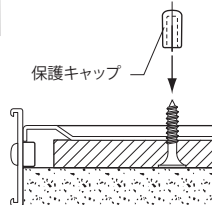
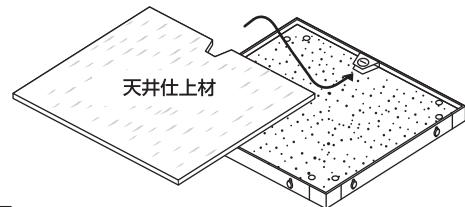
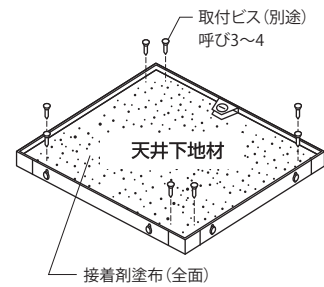
- 取付ビスは、ワンタッチビスなどの軽量下地用ビスを使用してください。
- 取付ビスは、天井材受け1ヶにつき2本、計8本を均等に使用してください。

### ⚠️ 注意

#### ❗️ お願い

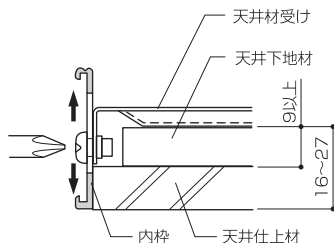
天井材受けが内枠に対して斜めの状態で天井下地材を固定すると、内枠がゆがみます。天井材受けを内枠に対して水平に取付けてください。

- 3 天井仕上材を接着固定し、内蓋を仕上げてください。
- 4 内蓋裏側に突出したビス先端に保護キャップを取付けてください。



## 【天井材の調節】

天井材の表面と、内枠の下端がツライチになるように、天井材受けを調節してください。



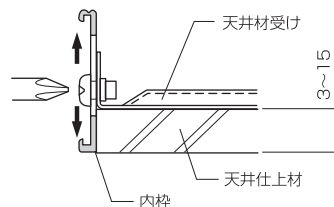
### ⚠️ 注意

#### ❗️ お願い

- 天井材下地材は必ず9mm以上のものを使用してください。
- 天井下地材と天井仕上材の厚み合計が15mm以下の場合、天井材受けを反対に取付けてください。
- 天井材受けの高さ調整が終わったら、ネジをしっかり固定してください(15~25Kgf・cm)。締め付けが強すぎるとネジが破損します。

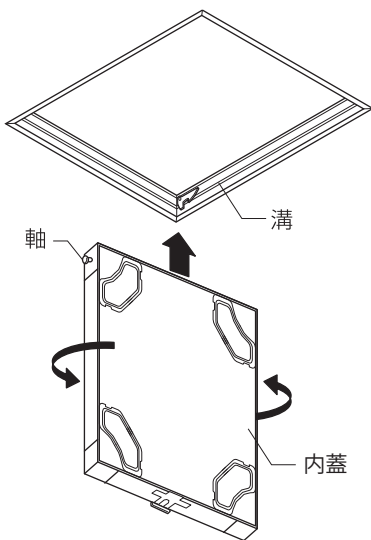
### ■天井材1枚の場合

天井仕上材1枚で内蓋を組み立てる場合天井材受けを反対に取付けてください。

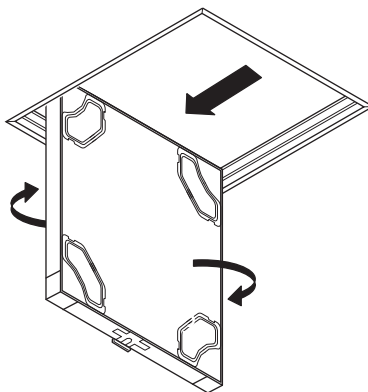


## 内蓋の取付方法

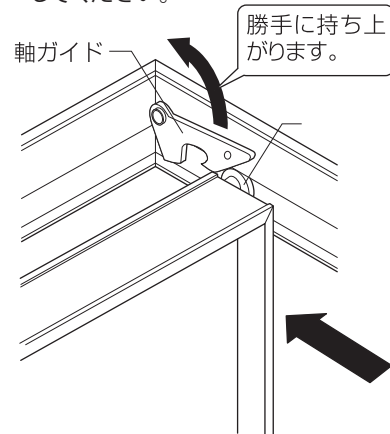
1 内蓋を斜めにして、外枠の溝に軸をはめ込みます。



2 内蓋を軸ガイド側に移動します。



3 軸ガイドに軸が入るまで内蓋をずらしてください。



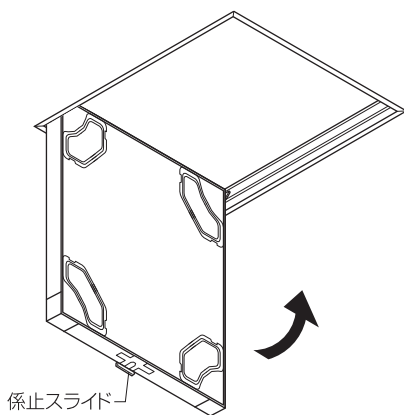
### ⚠ 注意

#### ❗ 必ず実行

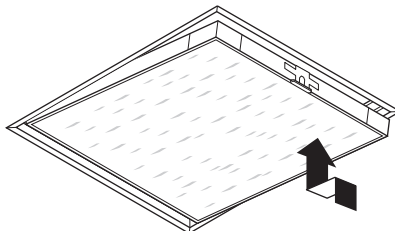
内蓋のセット後、内蓋を少し手前に動かして、軸が軸ガイドに引っ掛かって外れないことを確認してください。

## 内蓋の開閉方法

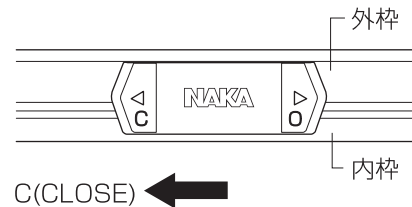
1 上に持ち上げます。



2 直前で内蓋を軸ガイド側へスライドさせて閉めてください。



3 係止スライドをC (CLOSE) の方向へずらしてロックします。(約10mmスライドします)



### ⚠ 警告

#### ❗ お願い

施工および点検時に内蓋を開ける場合、内蓋を手で支えながら係止スライドを開鍵してください。内蓋が重い場合、急に開いて思わぬケガの原因になります。

## お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

やさしさと安心を たしかな技術で支えます。

**ナカ工業株式会社** URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノタタル株式会社** URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話のQRコード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。

●商品改良のため、記載内容については予告なしに変更することがありますのでご了承ください。●無断転載を禁じます。

2式施-般-HG-3型